

中国弁護士・弁理士 魏 啓学 (Chixue WEI)

主な業務:

特許出願及び商標登録出願の代理、異議申立、取消、無効審判の代理、知的財産権侵害事件の訴訟代理又は行政ルートにより摘発の代理、合弁会社設立についてのコンサルティング及び合弁契約のチェック又は作成、中国への進出における知的財産権法律のコンサルティング及び戦略の策成。

使用言語:

日本語、中国語

略歴:

1969年8月～2001年12月 中国国際貿易促進委員会(CCPIT)に勤務

2002年1月金杜法律事務所に入所

2005年1月23日に北京林達劉知識産権代理事務所に入所

業務研修:

1981年3月～1982年3月

日本弁理士会の受け入れで知的財産法律を研修

1991年1月～同年7月

中国の高級学者として、日本で知的財産法律の訴訟等を研修

立法活動:

1979年から、商標法、特許法、技術契約法、著作権法、ソフトウェア保護条例、技術導入契約管理条例、弁理士条例などの法令の立法及び改正作業に参加

業務活動:

30数年来、特許と商標の出願の他、数多くの訴状事件及び行政ルートによる摘発事件を担当、そのうち非常に有名な事件もあった

仲裁人として、合弁、取引、契約、技術移転などの紛争事件を数多く審理してきた

社会活動:

中国知的所有権研究会常務理事、中国商標協会理事、中国特許弁理士会理事、中国人民大学法学部客員教授

著書:

「中国知的所有権の全貌」、「中国知的所有権全集」、「特許法50講」、「商標法50講」、「意匠法25講」などの著書又は訳文を出版し、国内外の刊行物に数多くの論文を発表

趣味:

習字、読書、詩の作成又は朗読、京劇の練習